

園児が一役



河川敷、ごみ拾いに汗

行橋、「地球の日」前に

行橋市の中心部を流れる今川の河川敷で20日、近くの行橋カトリック幼稚園の園児と家族ら約200人がごみ拾いをした。写真。地球環境を考える「アースデー(地球の日)」

(22日)の取り組み。

園児ら参加者はポリ袋を手には1時間かけて、今川の左岸約1キロの区間でサイクリング道路や土手に捨てられた空き缶やペットボトルなどを回収し、汗を流した。山元真園長は「地球とふれあい、この星の環境を考えるきっかけにしてほしい」と期待していた。